



ひ い の 子

3学期が始まりました



新しい年が始まり、早いもので1月が終わろうとしています。新年のごあいさつをするタイミングを逸してしまいましたが、本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

さて、1月8日(水)に3学期の始業式を行いました。式の中で、校長からは次のような話をしました。

- ・年(歳)には動物の名前が付いていること
- ・今年「ねずみどし」であること
- ・「ねずみどし」を漢字で書くときに、『鼠』とは書かず、『子』の字を当てること
- ・『子』という漢字には「新しく生まれる」「種から芽が出る」「どんどんふくらむ(増える)」といった意味や願ひが込められていること
- ・だから、「子年」は、新しいことを始めるのにふさわしい年だということ
- ・斐伊小学校の子どもたちへの願ひは、新しい目標を立て、それに向かってチャレンジする年にしてほしいということ

教室に戻ると、子どもたちは、新年の抱負や3学期のめあてを考えました。その中のいくつかを紹介します。

- ・「おそうじめいじん」をめざしてじょうずに(そうじを)する。(1年女子)
- ・かおをみてあいさつする。(2年女子)
- ・ことばづかいをやさしくする。(3年男子)
- ・しょう来のために、もっと英語をしゃべれるようになりたいです。(4年女子)
- ・(トイシの)スリッパをそろえる。
(5年男子)
- ・(中学校に向けて)算数のふく習をする。
(6年男子)

勉強のこと、友達とのこと、家庭での生活のことなど、それぞれに目標を立てて3学期の学校生活をスタートさせました。子どもたちが目標を達成し、ステップアップできるように、全教職員で支えていきたいと思ひます。

2月の行事予定

6(木)	LiLica&みふい〜のコンサート
7(金)	学習公開日・学級懇談会
14(金)	なかよし作品展(チェリヴァホール) ~16(日)
15(土)	木次中一日入学
17(月)	うち読週間 ~23(日)
19(水)	お話の会(2、4、5年)
20(木)	スクールカウンセラー来校日
21(金)	新一年生一日入学
26(水)	第2回学校評議員会
28(金)	6年生を送る会・学期末地区委員会

能楽鑑賞会



1月14日(火)に能楽師の安田 登さん※をお招きし、5、6年生を対象とした能楽鑑賞会を行いました。

能楽については、6年生の社会科の時間に室町文化の一つとして学びます。しかし、身近なものではないこともあり、イメージしたり理解したりすることは難しいものです。

安田さんは実物を見せながら、角度によって能面の表情が変化の様子を説明してくださったり、「謡(うたい)」と呼ばれる能楽の「うた」を聞かせてくださったりしました。6年生は歴史についても教えてもらいました。そして最後には、「海女」という演目の一部を舞っていただきました。子どもたちは目を輝かせながら見たり、気になったことを質問したりしました。

子どもたちの様子を見て、改めて「本物」に触れることの大切さに気付いた時間でした。今後も、全ての学年で、「本物」との出会い、ふれ合いを大事にした教育活動を行っていきたいと思います。



※【プロフィール】

安田 登(のぼる)

- 下掛宝生流ワキ方能楽師
- 全国各地で小学生から大学生を対象にワークショップや能のメソッドを取り入れた朗読ライブなどを開催

- 身体のバランスを整えることを目的としてアメリカで生まれたボディワークであるロルフィングの専門家でもある。
- 著書多数

租税教室



雲南法人会の古田さとみさんに来ていただき、6年教室で租税教室を開催しました。

「税に関する絵葉書コンクール」に全員で応募するなど、これまでも6年生は、税に関する学習をしてきました。

今回は、税金の必要性や仕組み、使い道などについて、DVD視聴や、絵カードを仲間分けする作業をとおして学習しました。1億円分の紙幣(もちろん、見本紙幣です。)も見せてもらい。興味津々でした。

未来プロジェクト

6年生は総合的な学習の時間に「未来プロジェクト」と題した学習をしています。この学習では、望ましい勤労観・職業観を育てたり、人としての生き方について考えたりすることをねらいとしています。

その中で、斐伊地区にお住まいの方やお勤めの方をお招きし、お話を聞いたり質問したりしています。



1/20(月)

河角 敦夫 さん

「努力は必ず報われる。
だからあきらめない」
「次にいいことがある。
それに向かって頑張る」

1/21(火)

曾田 耕市 さん

「自分の仕事で人に喜んでもらえることがやりがい」



1/22(水)

多根 章生 さん

「自分でやると決めたことはやり切る」
「人生は自分で切り拓く」